

第2回みんなの健康チャレンジ 総括資料

【実施目的】：病気にならない強い身体を作るための習慣作りを応援
(ホワイト500取得に向けたイベント開催)

【実施期間】：2023/9/1～2023/11/30（3か月）

【結果】

参加者 402名(対象者1141名、参加率35.2%) +107名
うち、初回参加者183名(45.5%)
チャレンジ離脱者 96名(離脱率23.9%) +79名
達成率 71.4% (初回達成率77.6%、継続参加達成率77.6%)+2.2ポイント

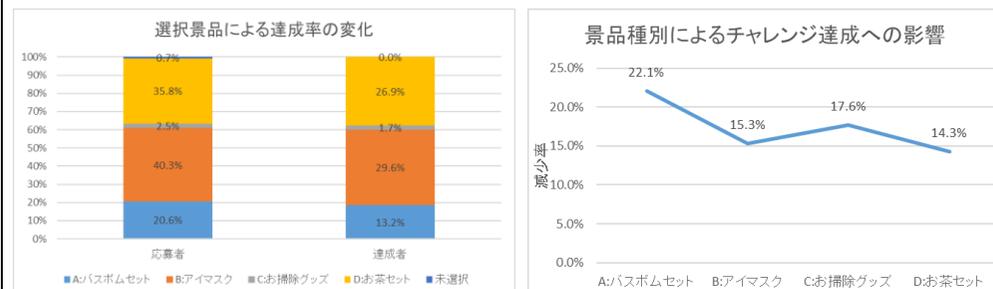
【運営費用】

総額 ¥839,588(内、景品代：¥798,338 梱包・配送費：¥41,250) ▼
49,350

【景品が目標達成に与える影響】

昨年度、景品の種類が目標達成に与える影響が示唆されたため、応募者と達成者での景品選択率を比較する。

景品別で目標未達成率を比較すると、景品Aは22.1%であるのに対し、景品Dでは14.3%と7.8ポイントの有意差が認められる。景品Dは健康志向のお茶であり、選択者はより健康活動に積極的であり、チャレンジへの参加に意欲的であった可能性が高い。対して景品Aはバスボムであり、嗜好品の1種である。選択した参加者は、景品Dに比べると健康活動への関心が比較的ライトであった可能性が高い。



本結果を踏まえると、ライト層が参加に関心を持てる景品と、より健康意識を高める景品を組み合わせることで、本イベントへの参加者を増加させることに寄与できると考える。課題は、ライト層に健康活動への関心を高めていただく手法である。

【本年度の運営課題点】

本年度は、当初の企画案通り、目標達成者のみに景品を授与する方式とした。そのため、昨年とは運営方法が大きく異なり、提出シート処理の工数増大による管理ミスが発生。当初4名で対応する予定であったが、1名で対応。結果、データ入力ミスが発生し、達成者判定の誤認が15名発生。景品追加発注となり、余分な作業と出費に繋がった。

【総括】

参加者は昨年より100名以上増加し、参加意欲が高まったイベントとなった。また、昨年度からの継続参加率は54.5%であり、当年度の参加者割合は新規：継続が1：1の様相となった。来年度は継続参加率が向上すると想定されるが、イベント参加率はすでに約4割へ到達している。イベントは9～11月に実施しており、営業社員の繁忙期と少し被っていることは多少なりとも参加率へ影響を与えられられるが、残暑～秋へと運動意欲が高まる時期である。現在は個人イベントとして運営しているが、チーム要素を加えることで、マスでの参加率向上が見込める可能性がある。

例) チーム対抗ウォーキングコース など

国の指針としても、健康活動としてウォーキングへの取り組みを促しており、健康経営としてもより意味がある活動となる。また、現在のイベントは途中で未達成になった場合、継続しての努力が無意味となってしまう。翌年に開催された際に、参加意欲の低下に繋がるため、何かしらの救済措置は設ける価値があると考えられる。

モリタの健康イベントとして根付くよう、継続して企画を行いたい。

追記：【参加者からのコメント】 ※主要なコメントを抜粋 コメント総数:169件

- ・健康な体を保つためには歩くことが基本！今も念頭に取り組みます。
- ・一時期肩こりがあったが、肩甲骨周りのストレッチで改善しました。
- ・仕事にも集中することができたと感じています。
- ・毎日ストレッチをすることで、身体が軽くなりました。
- ・仕事が忙しい時期はどうしてもできませんでした。
- ・日頃の生活の中で、体を動かそうという意識を持つことができた。
- ・休肝日を定期的の実施し週2日にこだわらず増やしていきたいと思えます。
- ・「意識すればできる」と思いました。
- ・意識して野菜を食べるようになり色々な種類の野菜を食べるようになった。
- ・報告するという目標があると、続くものだ実感しております。
- ・前回のチャレンジから定期的に運動するようになりました。